南海トラフ巨大地震から身を守れ！防災新聞

浜田市立国府小学校
4年野上龍盛

きっかけ

僕は、四年生の三学期に友達から四国の南海トラフ巨大地震の津波被害の想定について聞きました。その時僕は南海トラフという場所について全く何も知りませんでした。四国といえば、僕のいとこや母の実家があるところです。僕は本当にその地震が来るのか心配になりました。その後、さらにその友達から「津波が三十四m来る場所が高知にある」と言われ、少し怖いけど興味があったのでこのことについて調べることにしました。

そもそも地震って何？

メリカプレート、ユーラシアプレート、フィリピン海プレートの4つのプレートーつーつがずれ動くことによって地震が発生するからです。そして、フィリピン海プレートとユーラシアプレートの間にある構状の地形を南海トラフと言います。この南海トラフで近い将来大地震が発生すると予測されています。

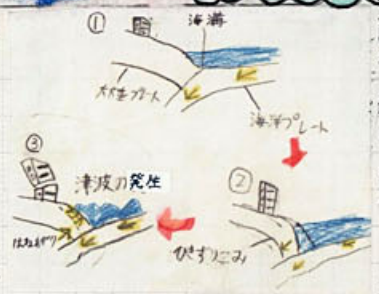
日本で地震が多い理由

まず、南海トラフ巨大地震がなぜ起こるのか調べました。地震の起こり方は大きく分けて、内陸型地震(直下型地震)、海構型地震の2つがありますが、南海トラフ巨大地震は海構型地震なので、それについて説明します。

地面を掘っていくと、とても固い岩石のかたまりにぶつかります。これを岩盤といいます。岩盤にカが加わると内部にひずみが生まれながらも、しばらくは壊れずに耐えています。しかし、それが限界を超えて耐えきれなくなると、広い範囲にわたって岩盤が割れ、大きなずれの面が生じます。これが地震のみなもとです。

海構型地震は、陸のプレートの先端が引きずり込まれ、ひずみがたまり、そのひずみがもとに戻ろうとして地震が発生します。その時に津波が発生することもあります。

日本は、地震大国として知られていますが、なぜ日本は地震が多いのでしょうか？それは、日本の周りに北アメリカ、太平洋、ユーラシア、フィリピン海プレートの4つがあり、



今まで日本人が経験したことがない 南海トラフ巨大地震が起こる!!

強い 20XX年 ?M8～9クラス度

弱い 昭和南海 1946年地震M8.0 | 昭和東南海地震M7.9

弱い 安政南海地 1854年震M8.4 | 安政東海地震M8.4

強い 1707年 宝永地震M8.6

純平均の間隔が約百十年であり、前回の安政東海地震・安政南海地震(1854年)から前回の昭和東南海地震(1944年)・昭和南海地震(1946年)までの間隔が92年だったことから、1944+92=2036となり、2030年代に起こる可能性があるとされているからです。そして、前回の昭和南海地震・昭和東南海地震の規模は、それ以前に発生した地震に比べやや小さいとされていることや、3回に1回は特に規模の大きい地震として発生することから、次の南海トラフ巨大地震は東日本大震災級の地震だと推定されています。

それに加えて、南海トラフ巨大地震は、震源域が5つあると言われています。つまり、5連動の超巨大地震が発生する恐れがあるのです。そして九州から関東までの広い地域が震度7になると想定されています。

震度6弱以上の激しい揺れにみまわれ、10県の150市区町村では震度7になると想定されています。

南海トラフ巨大地震についての情報はあまり知られていませんでしたが、今回2024年8月8日宮崎県日向灘、つまり南海トラフ巨大地震の想定震源域内において、M7.1、震度6弱の地震が発生しました。これにより、南海トラフ巨大地震臨時情報が気象庁から出され、この地震についての情報が広まりました。

心配だったので徳島市在住の叔父へインタビューしてみました。(2024年8月6日)

Q1南海トラフ巨大地震のことを知っていますか？
A1津波で何万も死ぬ
Q2徳島市にどのくらいの地震がいつ来るか知っていますか？
A2震度7、最大6m、30年以内に70%
Q3どのくらいの被害が出るか知っていますか？
A3分からない
Q4地震への備えをしていますか？
A4家族で避難場所を話し合い、簡易トイレ、水、食料、懐中電灯(全て2日分)

わかったこと

このインタビューで分かったことは、叔父は、地震に対する知識はある程度あるけど、備蓄品が少ないということです。

正しい答え

A1. 死者、行方不明者3万3000人
A2. 震度7(正解) 2～3m(いどの家)
7m(海岸)(ほぼ正解)
30年以内に70～80%(ほぼ正解)
A3. 220兆3000億円
(最悪の場合を想定)

じゃあどんなものを用意したらいいの？

国は、南海トラフで今後三十年以内にM8～9級の地震が起こる確率を七十～八十%とみています。なぜこのような子想がつくかというと、

まず、南海地震がくり返してきた単

A4(上の正しい答えの続き)

絶対に必要なもの

水(大人一日3L×3日分)
ウォータータンク
簡易トイレ(できるだけ多め)
ティッシュペーパー、生理用品、おしりふき
カセットコンロ、マッチなど

備蓄しておきたいもの

非常食(賞味期限の長い)
ティッシュ
マスク
ジッパー付き保存袋
防水ライト
消毒液
乾電池
軍手、ビニール手袋
下着、インナー
ヘアブラシ
救急用品
ヘルメット、防災頭巾
携帯ラジオ
携帯電話の充電器
毛布
タオル
洗面用具
使い捨てカイロ
ウエットティッシュ

備蓄しておくと便利なもの

常備薬
体ふき
キッチンバサミ、マイナスドライバー
ほうき、ちりとり
現金
モバイルバッテリー
消臭袋

編集後記

この新聞作りを通して家族やいとこの家族の防災意識が高まり、実際防災グッズをそろえたり、ハザードマップを確認したりすることができました。もし起こっても大丈夫なように、みなさんも備えてください！

参考にしたもの

- かわる！取り組む！災害と防災 ②津波
- 地震はいつ起きる？ NEWSがわかる地震大国ニッポン
- マンガでわかる防災のトリセツ
- 気象庁のウェブサイト
- NHK NEWS WEB